

令和6年度第3回柏市交通政策審議会地域公共交通部会

1 開催日時 令和6年11月15日(金曜日)午後4時30分から午後5時15分

2 場 所 上下水道局 401・402 会議室

3 出席者

(1) 委員(出席13名)

本 会 場 出 席 者：藤井委員，宮崎委員，間宮委員，中嶋委員，松丸委員，
平塚委員，内田委員，松本委員，永田委員，阿部委員

欠 席 者：知久平委員，高橋豊顕委員，高橋直資委員，小林委員，
吉崎委員，高橋直人委員

W E B 出 席 者：伊東委員，太田委員，中野委員

オブザーバー出席者：蒲澤氏(東武バスセントラル株式会社)

栗原氏(阪東自動車株式会社)

小林氏(国土交通省関東運輸局)

(2) 事務局

柏市 交通政策課

(3) 傍聴者数

5名

(4) 議題

・ワニバース(南部ルート)の一部路線変更について
資料4に基づき、事務局より説明を行った。

主な質疑は以下のとおり

【小林氏】

今回の変更を行うことで、利用者の利便性の向上と乗務員の拘束時間が長引かせないことで安全性も確保できると思う。

1点気になったのが、沼南コースの変更案について。

迂回する赤矢印で国道に向かう直線があるが、ここは交差点を一つ越えると思う。信号機のない交差点なので、安全性も含めて確認してほしい。

このことについて、運行する事業者も重々承知してると思うが、より安全に配慮していただきたいと思う。

【事務局】

このことについては運行事業者とも調整し、安全運行に努める。

【藤井部会長】

今回の変更案は定時性の確保、さらに安全運行を図るためのものとなっており、

利用者への利便性向上に繋がっている。

この変更案について、資料のスケジュール感のとおり進めて参りたいと思うが、皆様よろしいか。

【全委員】

異議なし。

・柏市地域公共交通計画の進捗報告について

資料 5-1, 5-2 及び補足資料に基づき、事務局より説明を行った。

主な質疑は以下のとおり

【小林氏】

短期施策 F の「運転手確保への取組」ということで、運転士不足は直近の課題となっており、各自治体がこういった取り組みをしていただくことは非常にありがたい限りだ。

運輸支局でも運転者の魅力発信の声を集めてプレスリリースを行ったり、専門のホームページを立ち上げ、各自治体の取組をホームページ上でリンクできるようなことも行っている。今後、貴市でもこのような取組にご協力いただけるとありがたい。

【間宮委員】

短期施策 F の「運転士確保への取組」のところで、合同就職説明会の記載があるが、24 名の方が参加されたということが書かれていた。これは男性のみであるか、女性も含まれてるのか。

【事務局】

女性の方も二名ほどお越しになられた。

【間宮委員】

現在、バスやタクシーのドライバーでも女性の方を多く見かけるようになった。

バス車内のぶら下がり広告（求人募集）などでは、男性の顔写真が多いが、そこに女性が活躍されている写真を PR を行えばさらに印象が変わってくるのではないかと思った。

【藤井委員】

市原市では、女性のドライバーを増やすということで、女子高校等でも情報発信を行っている。

これは一般の路線バスだけではなく、スクールバスやコミュニティバス等の日中の時間帯に運行されるものも含まれる。

そうすることで、自分たちの生活習慣に合わせた働き方ができる旨を発信している。

様々なカタチで情報発信することは、非常に大事なことだと思う。

参加された方が実際にどれほど影響されたかということも大事になってくると思

う。

この件について様々な自治体に話を伺うが、運転士の確保までに至らないという現実があるなかで、続けることが非常に大事なことだと思う。

そのことも踏まえ、引き続きこの活動を続けていただきたい。

以上